

様式第二号の九 (第八条の四の六関係)

(第 1 面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和 5 年 6 月 30 日			
長崎市長 殿		提出者 住 所 長崎市扇町 12-7 氏 名 株式会社小山建設 小山幸馬 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 095-849-3002			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 10 項の規定に基づき、4 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	株式会社 小山建設		
事業場の所在地	長崎市扇町 12-7		
事業の種類	06:総合建設業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	3366 t	全処理委託量	3366 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	1066 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	2360 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: コンクリート殻)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 7,810.50 t

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した
後再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した
後自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 7,810.50 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

自ら中間処理
した量

④ t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ t

自ら中間処理した
後自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 7,810.50 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 99.50 t

項目	実績値
①排出量	7,810.50 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	7,810.50 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	99.50 t
⑫再生利用業者への処理委託量	7,810.50 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: アスコン殻)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 104.34 t

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分処分
又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 104.34 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

自ら中間処理
した量

④ t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 104.34 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 39.22 t

項目	実績値
①排出量	104.34 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	104.34 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	39.22 t
⑫再生利用業者への処理委託量	104.34 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: その他・瓦礫類)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 85.54 t

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分処分
又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 85.54 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

自ら中間処理
した量

④ t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 85.54 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 85.54 t

項目	実績値
①排出量	85.54 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	85.54 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	85.54 t
⑫再生利用業者への処理委託量	85.54 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 陶磁器くず)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 26.50 t

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 26.50 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

自ら中間処理
した量

④ t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 26.50 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 26.50 t

項目	実績値
①排出量	26.50 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	26.50 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	26.50 t
⑫再生利用業者への処理委託量	26.50 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 38.87 t

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した
後再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した
後自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 38.87 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

自ら中間処理
した量

④ t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ t

自ら中間処理した
後自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 38.87 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 38.87 t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ t

項目	実績値
①排出量	38.87 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	38.87 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	38.87 t
⑫再生利用業者への処理委託量	38.87 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 4.63 t

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 4.63 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

自ら中間処理
した量

④ t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 4.63 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 4.63 t

項目	実績値
①排出量	4.63 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	4.63 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	4.63 t
⑫再生利用業者への処理委託量	4.63 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 混合(安定型含む))

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 4.11 t

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分処分
又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 4.11 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

自ら中間処理
した量

④ t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 4.11 t

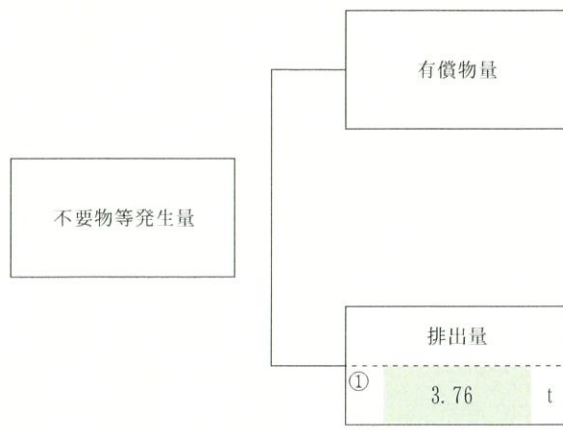
⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 4.11 t

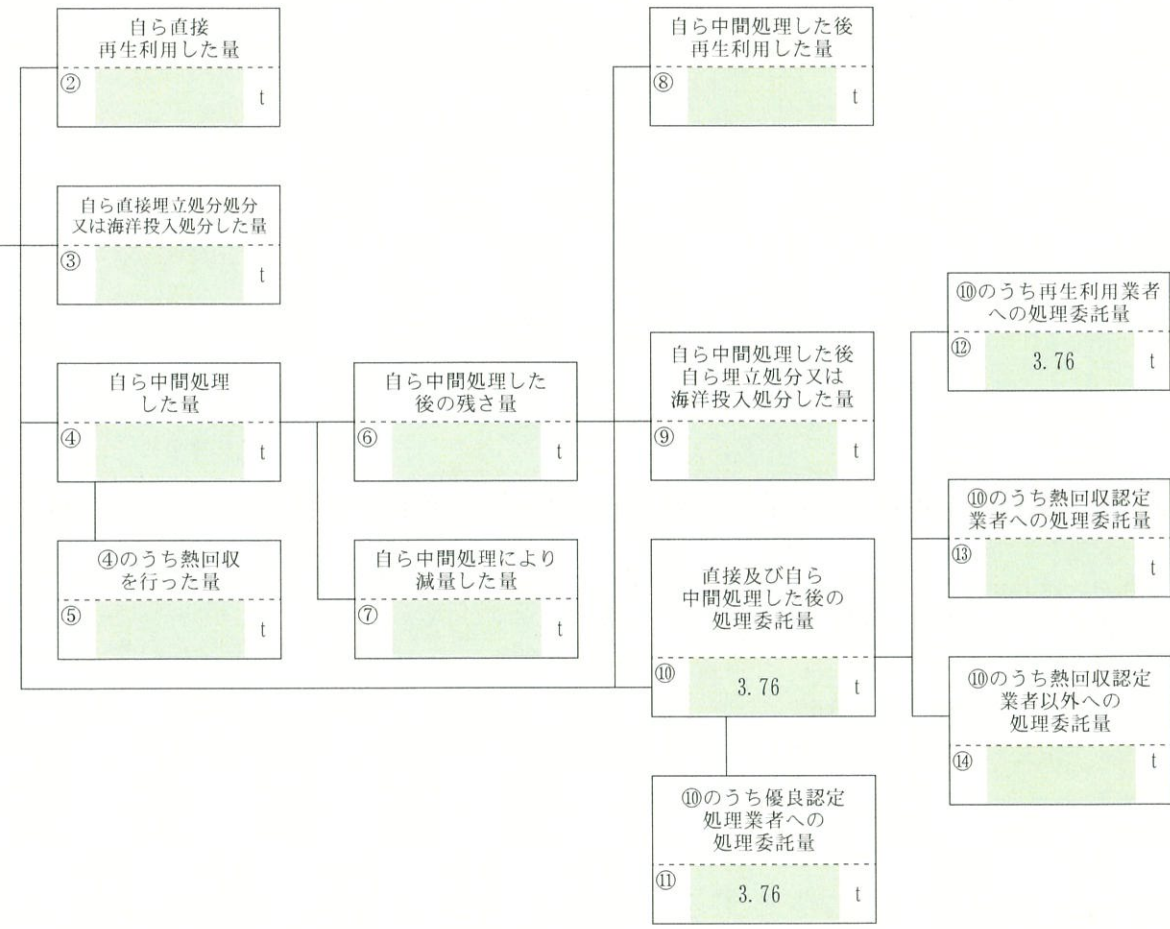
項目	実績値
①排出量	4.11 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	4.11 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	4.11 t
⑫再生利用業者への処理委託量	4.11 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 石綿含有産業廃棄物)



項目	実績値
①排出量	3.76 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	3.76 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3.76 t
⑫再生利用業者への処理委託量	3.76 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 建設汚泥)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 33.33 t

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 33.33 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

自ら中間処理
した量

④ t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 33.33 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0.00 t

項目	実績値
①排出量	33.33 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	33.33 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	33.33 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 10.71 t

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した
後再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理
した量

④ t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ t

自ら中間処理した
後自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 10.71 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 10.71 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 10.71 t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

項目	実績値
①排出量	10.71 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	10.71 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	10.71 t
⑫再生利用業者への処理委託量	10.71 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 204.66 t

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分処分
又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 204.66 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

自ら中間処理
した量

④ t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 204.66 t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 204.66 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 204.66 t

項目	実績値
①排出量	204.66 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	204.66 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	204.66 t
⑫再生利用業者への処理委託量	204.66 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 繊維くず)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 1.19 t

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 1.19 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

自ら中間処理
した量

④ t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 1.19 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 1.19 t

項目	実績値
①排出量	1.19 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	1.19 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.19 t
⑫再生利用業者への処理委託量	1.19 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃石膏ボード)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 69.69 t

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分処分
又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 69.69 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

自ら中間処理
した量

④ t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 69.69 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 69.69 t

項目	実績値
①排出量	69.69 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	69.69 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	69.69 t
⑫再生利用業者への処理委託量	69.69 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 混合(管理型含む))

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 252.10 t

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分
又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 252.10 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

自ら中間処理
した量

④ t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 252.10 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 252.10 t

項目	実績値
①排出量	252.10 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	252.10 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	252.10 t
⑫再生利用業者への処理委託量	252.10 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃油)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 6.30 t

自ら直接
再生利用した量

② t

自ら直接埋立処分処分
又は海洋投入処分した量

③ t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 6.30 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ t

⑩のうち熱回収認定
業者以外への
処理委託量

⑭ t

自ら中間処理
した量

④ t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 6.30 t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 6.30 t

項目	実績値
①排出量	6.30 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	6.30 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	6.30 t
⑫再生利用業者への処理委託量	6.30 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

産業廃棄物処理計画書(令和4年度実績及び令和5年度目標)

		産業廃棄物の種類																計
					ガラス・			混合	石綿含						混合（管			
		コンクリート	アスコン	その他	陶磁器	廃プラスチック類	金属くず	（安定型）	有産業廃棄物	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	理型含む	その他		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		がら	がら	瓦礫類	くず	チク類			廃棄物	汚泥								
令和4年度実績	排出量	2700	50	40	25	25	15	6	2	10	5	150	2	65	270	1	3366.00	
令和5年度目標	排出量	4000	100	80	25	35	4	4	3	25	10	200	1	65	250	10	4812.00	
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項																		
令和3年度実績	排出量																	
令和4年度目標	排出量																	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項																		
令和3年度実績	自ら熱回収を行った量																	
	自ら中間処理により減量した量																	
令和4年度目標	自ら熱回収を行った量																	
	自ら中間処理により減量した量																	
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投棄処分に関する事項																		
令和3年度実績	自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行った量																	
令和4年度目標	自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う量																	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項																		
令和4年度実績	全処理委託量	7810.5	104.3	85.54	26.5	38.87	4.633	4.108	3.76	33.33	10.71	204.66	1.188	69.69	252.1	10.71	8660.636	
	優良認定処理業者への処理委託量	99.5	39.22	85.54	26.5	38.87	4.633	4.108	3.76	0	10.71	204.66	1.188	69.69	252.1	10.71	851.1855	
	再生処理業者への処理委託量	7711	65.12	0	0	0	0	0	0	33.33	0	0	0	0	0	0	7809.45	
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	認定熱回収業者以外への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
令和5年度目標	全処理委託量	4000	100	80	25	35	4	4	3	25	10	200	1	65	250	10	4812	
	優良認定処理業者への処理委託量	200	40	80	25	35	4	4	3	25	10	200	1	65	240	10	942	
	再生処理業者への処理委託量	3800	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	3870	
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	認定熱回収業者以外への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。